

# 王寺町総合計画後期本計画(兼 第3期デジタル田園都市構想総合戦略)効果検証の評価・意見 集計

基本目標	基本的方向	具体的施策	評価(人・複数選択は按分) A:高い効果が得られた B:一定の効果が得られた C:やや不十分な効果にとどまった D:効果は不十分もしくは見られなかった				委員コメント
			A	B	C	D	
1 住民に開かれ自立するまちづくり	1 協働の仕組みの構築	1 参画・協働	1.1	2.3	4.1	1.4	<p>◎参画・協働</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・まちづくり協議会設立へ力を集中するべき。自治会とまち協との関係を明確にして</li> <li>・「まちづくり協議会」設立に向けて、活動のコアとなるキーマンの発掘が必須。休止している町民ワークショップを再開し、シビックプライドの醸成と、自ら担う達成感を感じてもらうことが大事</li> <li>・住民の自治会離れ加速</li> <li>・今後デジタル化の進展により、距離や時間にとられない情報伝達・共有が可能になる。その結果街づくりにおける自治会、住民の役割等も変化していくと考えられ、それに伴い運営方法も変わっていくと予想されるため、評価指標(KPI設定)の再検討が必要です。単に加入率や参加人数を評価するだけでなく、実活動の評価(満足度、提案件数など)を実施していくことが、成果につながると考えられる</li> <li>・コロナの中、ワークショップ等を開催し、効果があったと考えられるが、開催が多すぎた</li> <li>・3地区に分けて4回のワークショップや、見守りボランティアなど、効果が得られたと思う</li> </ul> <p>◎広報広聴・情報公開</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町民が必要とする情報・データ(生活・まちづくり)をデジタルサイトへのアップを推進する</li> <li>・町公式サイトをもっと身近なものとする必要がある</li> <li>・LINE登録者が増えたことで、目標値を上げたことは良いと思う</li> </ul> <p>◎人権</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者の心に響く研修内容が必要。「たてまえ」だけの話では訴求力はない。大いに改善が必要</li> <li>・人権学習懇談会の参加者数について、コロナ禍で4年ぶりは仕方ないが、広報広聴・情報公開は効果が得られているので出前講座へ期待</li> <li>・人権学習懇談会への参加が年々少なくなっている。今年から方法、取り組み方を変えたいと期待したい</li> <li>・人権学習の参加が少ないとのこと。具体的な人権課題がほしい</li> </ul> <p>◎男女共同参画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・努力は認めるが、「デジタル」以外に方策はないのか。各種研修を受けた後の出口(就業、起業)支援が必要</li> <li>・女性の就業、起業支援の件に関してはよく目にする。女性委員登用の推進もありがたい</li> </ul> <p>◎行政サービスの提供</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・行政DX化を推進するなら、DX化に対応した業務を増やす必要があるが、まだまだだ。DX以外にも窓口対応や町民の意見のくみ上げが必要</li> <li>・LINEを活用した電子申請システムは、町民の利便性が飛躍的にアップし、期待大</li> <li>・デジタルデバインド対策は、いろいろな機会をとらえての継続実施が必要で、参加者数以外に、実施回数(参加者数でなく開催呼びかけ数など)も評価の対象と考えます</li> </ul> <p>◎行政経営</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・行財政経営に対する満足度は相当に低い。これは行政に対する信頼度を反映しているのではないか</li> <li>・税収の町民負担が多いが、事業所が少ないからか</li> <li>・ふるさと納税が伸びているのは、自主財源の確保として効果が得られていると思う</li> </ul> <p>◎広域連携</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広域連携は、防災は基本として、公共施設の共同利用をもっと進めていく必要がある。王寺町が中核となるべきではないか</li> <li>・観光振興に関する連携を今後も頑張してほしい</li> </ul> <p>◎全体・その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広報広聴は順調に推移しているが、参画・協働、人権に関して動きが鈍いように感じられる</li> <li>・役割分担に掲げられた住民の役割が十分に果たされているか検証する必要がある。住民の意見を高めるための行政が行うべき啓発活動について十分な検証が必要である。住民が地域に出て活動するため、行政はどんな支援が出来るのか見当が必要である</li> </ul>
		2 広報広聴・情報公開					
	2 お互いを尊重するまちづくり	3 人権					
		4 男女共同参画					
	3 健全で効率的な行財政運営	5 行政サービスの提供					
		6 行政経営					
		7 広域連携					

# 王寺町総合計画後期本計画(兼 第3期デジタル田園都市構想総合戦略) 効果検証の評価・意見 集計

基本目標	基本的方向	具体的施策	評価(人・複数選択は按分) A:高い効果が得られた B:一定の効果が得られた C:やや不十分な効果にとどまった D:効果は不十分もしくは見られなかった				委員コメント
			A	B	C	D	
2 快適で暮らしやすいまちづくり	4 都市基盤の充実	8 土地利用	0.5	1.9	4.5	2	<p>◎土地利用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・駅前的高度都市機能集積の計画を慎重に見直す必要があるか要検討。大阪、奈良との関係をふまえ</li> <li>・数年の変化見られない</li> <li>・王寺駅周辺の土地利用と公共施設跡地利用が難しい</li> <li>・旧王小・旧王寺北小跡地はどうなっているのか</li> </ul> <p>◎住宅環境</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・耐震化をより推進する必要がある</li> <li>・今後、利活用可能な空き家が増加すると見込まれるので、「空家・空き地バンク」への登録の促進が重要。次世代の人口増や店舗などの活用に期待する</li> <li>・戸建て空き家対策が進んでいる</li> <li>・戸建空き家の元住民が納得できるような提案を模索</li> <li>・今後、空き家の減少に自治会の協力も必要となることかと思う</li> </ul> <p>◎上下水道</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・耐震化は着実に進んでいるが、目標までは遠い</li> </ul> <p>◎道路</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町が対応しうる生活道路を中心に整備美していく。広域道路に関しては、安全性の確保と渋滞防止が重要</li> <li>・国道168号の整備により、町のイメージは大きく変わると思う。急いでほしい</li> </ul> <p>◎公共交通</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・既存の公共交通以外の手段も複合的に考えていく必要がある(コミュニティバス、自転車利用、福祉施設等への自動運転)</li> <li>・住民の不満の声多い。今の空き時間と利用者のニーズに合ったデマンドタクシー、乗合タクシー、コミュニティバス、ライドシェア等を拡充</li> <li>・バスの減便により日常生活に不便さを感じる</li> <li>・公共交通の整理は課題</li> <li>・交通ネットワークの整備は、事業者への依頼だけでは限界がある。行政としてどう取り組むのかを具体的に検討しその中からKPIを設定することが必要ではないか。具体的には現状では法的に不可能であっても、「ライドシェア」実施検討などの抜本的工夫を進める施策検討にも指標を設定してもいいのではないか</li> <li>・公共交通については、交通事業者の問題あり</li> <li>・バス停について、ベンチの上屋の設置は良いが真夏は扇風機やミストなどあればと思う。バスについては、良くなっていく方向が見えない</li> </ul> <p>◎環境保全、循環型社会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境意識の向上だけでなく、実質的な方策提案(システム化)(ゴミ、水質)が必要</li> <li>・住民の意識が大きく影響するため、広報等さらに充実を図り、行政と住民の連携を進めたい</li> <li>・ごみの量とリサイクル立は関係がないと思う。リサイクルがうまく稼働していないか</li> <li>・クリーンキャンペーンについて、前日から中止の連絡があり自治会では王寺町はやる気がないのかという声を聞いた。雑がみ回収袋の全戸配布は大変効果があったと思う</li> </ul> <p>◎都市景観</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幹線道路沿道の景観(看板、建物外観、放置物)等の線的、面的改善が必要</li> </ul> <p>◎全体・その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・結果を出すには時間がかかる項目が多く、様子(推移)を見たい</li> <li>・KPIについては、進捗状況が二分しており、どのKPIが数値目標に大きな影響を与えるのかの分析を行う必要がある</li> </ul>
		9 住宅環境					
		10 上下水道					
	5 交通ネットワークの整備	11 道路					
		12 公共交通					
	6 環境への配慮	13 環境保全					
		14 循環型社会					
	7 水と緑の保全と創出	15 都市景観					

# 王寺町総合計画後期本計画(兼 第3期デジタル田園都市構想総合戦略) 効果検証の評価・意見 集計

基本目標	基本的方向	具体的施策	評価(人・複数選択は按分) A:高い効果が得られた B:一定の効果が得られた C:やや不十分な効果にとどまった D:効果は不十分もしくは見られなかった				委員コメント
			A	B	C	D	
3 安全で安心して暮らせるまちづくり	8 地域防災の充実	16 防災体制	1.5	5.3	2.8	1.5	<p>◎防災体制、避難行動支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災情報を伝えることも大事だが、地域で防災対応の行動が伴わないと何にもならない(自主防災組織等の重要性)</li> <li>・地区防災計画策定に努めるべき。避難所運営も住民の力を借りて行う必要がある</li> <li>・長期化したコロナ禍も終わり、これからの町民の防災活動に期待する</li> <li>・避難行動支援については個人情報の取り扱いへの不安や平常時の名簿提供を希望する自治会数が伸びていないのが現状にあるため信頼関係構築が必須</li> <li>・地域による格差が大きいと感じられる。防災士ネットワークの努力により、防災体制、避難行動支援等住民の意識がかなり進んでいる</li> <li>・地震災害・自然災害が多く発生し、また南海トラフの危険性も言われている今、防災訓練を行う所が増え危機意識がもっと高められたらよい。防災訓練を実施している数が少ない</li> <li>・防災士資格者は確実に増加しており、個人の力を自主防災組織という団体の力へどう拡げてゆくのかの方策を検討する必要がある</li> <li>・安全・安心メールとLINE公式アカウントの登録者数に比較して、他の評価KPIが低い。それが災害対策を評価したものかどうかの議論が必要。現実に災害発生や予報が出ると買い占めや、品不足が発生するなど意識している住民が多いという事実がある。細かい点ですが、評価項目として防災講習会への参加者を拡大するため、オンライン開催、画像配信などを活用した視聴機会数も評価してはどうか。LINE等を活用した避難所運用のように、省力化しながら効率を上げる施策も可能になっている。そういった工夫を評価する指標が必要</li> <li>・自分の命は自分で守るの意識づけと自主防災組織の強化が必要。自主防災会で地区防災計画を策定しているところから個別避難計画へ</li> <li>・防災士が増えていることはありがたい。避難訓練も自治会から参加したが、その後の自治会への報告や参加していない人に対して何かあれば良いのではと思った。数十年前に防災グッズが入ったリュックサックを配布されていたようですが、またこのようなバックを全世帯に配布してもらえたら効果につながりそう</li> </ul> <p>◎消防・救急体制</p> <p>消防団充足率は、+ = 10%幅くらいは許容範囲(誤差の範囲)</p> <p>◎防犯・交通安全</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一定の成果あり</li> <li>・刑法犯年間認知件数を見ると高い効果が得られてるが、犯罪抑制に防犯カメラ設置を推進するなら、条件緩和するべき。コンビニは防犯対策で常時録画。設置場所は未公表も設置台数更新を地区ごとに公表して犯罪心理を抑制。セキュリティー万全で進化する安全、安心なまちづくり</li> </ul> <p>◎全体・その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現状の取組みを継続</li> </ul>
		17 避難行動支援					
		18 消防・救急体制					
9 日常生活の安全確保	19 防犯・交通安全						

# 王寺町総合計画後期本計画(兼 第3期デジタル田園都市構想総合戦略) 効果検証の評価・意見 集計

基本目標	基本的方向	具体的施策	評価(人・複数選択は按分) A:高い効果が得られた B:一定の効果が得られた C:やや不十分な効果にとどまった D:効果は不十分もしくは見られなかった				委員コメント
			A	B	C	D	
4 健やかに暮らせるまちづくり	10 高齢者支援の充実	20 高齢者福祉	1.8	3.8	4	0.2	<p>◎高齢者福祉、介護保険</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症カフェなど、地域で見守る体制を検討する。要支援者の居場所が必要</li> <li>・コロナ禍の長期化により、高齢者の外出が減の影響が大きかった。各部署において、団塊の世代の高齢化対策を考える必要あり</li> <li>・福祉に関する事業計画は順調だと思ふ</li> <li>・認知症サポーター養成講座の年間受講者数の目標クリアになっていたため、目標人数を高めてはどうか</li> </ul> <p>◎障がい者福祉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談をしたあとの筋道が重要</li> </ul> <p>◎健康づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・簡単な運動はしている人は多いが、他方ガン検診の比率は低い(会社等で受診か)</li> <li>・コロナ禍で運動不足と検診の受診控えは仕方ないが普及啓発をお願いします</li> <li>・健康づくりはあまり効果が得られておらず、その要因を早急に調査する必要があるのではないかと</li> <li>・スポーツを継続実施している人の割合や各種検診率の割合の低さが数値目標が向上しない原因となっているのかの分析が必要であり、住民の意識変革には何が必要なのか行政は何を行えばいいのかを考える必要がある</li> <li>・各種検診の申し込み手段の多様化が進展していくと思われる。従来の手順では、時代の要請についていけず、後処理も煩雑。申し込みの電子化などの指標を立てていくことが必要と考えます</li> <li>・がん検診受診率は、一般社会人を除けばもっと増えると思う。分母の見直しを</li> <li>・健康づくりでスポーツをしている人の件で、王寺マラソンなどもっといろいろな行事をアピールできれば達成度が上がりそう</li> </ul> <p>◎地域福祉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サロン参加と各種ボランティアとが必ずしもつながっていないか</li> <li>・コロナ禍があげて以前と同じようにサロン開催につきたくさんの人が参加され特に高齢者の方には大変喜ばれている。ボランティアの育成が大変必要です</li> <li>・サロン開催については、今後も増えていくであろう</li> <li>・自治会内での活動が減っていく中、サロン活動が増えているのは良い</li> </ul> <p>◎国民健康保険</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安定的に推移か</li> </ul> <p>◎全体・その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現状の取組みを継続</li> </ul>
		21 介護保険					
	11 障がい者支援の充実	22 障がい者福祉					
	12 健康づくりの推進	23 健康づくり					
	13 地域で支え合うまちづくり	24 地域福祉					
25 国民健康保険							

# 王寺町総合計画後期本計画(兼 第3期デジタル田園都市構想総合戦略)効果検証の評価・意見 集計

基本目標	基本的方向	具体的施策	評価(人・複数選択は按分) A:高い効果が得られた B:一定の効果が得られた C:やや不十分な効果にとどまった D:効果は不十分もしくは見られなかった				委員コメント
			A	B	C	D	
5 人を育みみんなが学べるまちづくり	14 子ども・子育て支援の充実	26 子育て支援	0.3	5	3.3	1.4	<p>◎子育て支援、母子保健</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子育てに関する相談システムを官民で作る(NPO等の参画が)</li> <li>・「王寺町で子育てしたいと思う親の割合」の変動は統計的に有意な水運ではないので、一喜一憂する必要はない。かえって害になる</li> <li>・コロナ禍の長期化による影響が大きく、子どもの活動制限が多くあった。新しくオープンしたこども家庭センターに期待する</li> <li>・一定の効果が得られている。保護者が子育てについて相談できる環境を構築願う</li> </ul> <p>◎保育環境</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育環境については、女性の就労(具体的施策4と連動させる必要あり)</li> <li>・待機児童の絶無(親が安心して働けるよう環境整備の充実が必要)</li> </ul> <p>◎就学前教育</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町立幼稚園では、常に先生から様子が伝えられ、園での様子がよくわかると聞いています</li> </ul> <p>◎学校教育</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・専科教員による指導や、個別学習指導など、きめ細やかな学習指導により、平均正答率が大幅に伸びている。今後期待したい</li> <li>・義務教育学校に移行し、良い結果が現れていると思う。油断なく更なる努力を願う</li> </ul> <p>◎生涯学習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生涯学習推進計画が必要ではないか(教育振興ビジョンはあるが、生涯学習については薄い)</li> </ul> <p>◎青少年健全育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加プログラムの改善の検討</li> <li>・子どもの地域行事への参加について、コロナ禍とはいえ下り率がひどい</li> <li>・小中学生の地域の行事に参加ポイントが減少について、もっと地域の行事をアピールしメリットもアピールすれば参加の割合は増加すると思う</li> </ul> <p>◎文化財</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティアガイド数に対して実際のニーズが見えない</li> </ul> <p>◎文化・芸術活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文化芸術活動の支援策を再検討する必要があるのでは。「文化振興計画」策定など。生涯学習と連携して</li> </ul> <p>◎スポーツ・レクリエーション</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町民の求める「スポーツのカタチ」を探る必要がある</li> <li>・自治体単位の参加であった町民体育大会をリニューアルされたのは良かった</li> <li>・新しく開催する王寺町スポーツフェスティバルも、町民にかなりのアピールが必要かと思われる</li> </ul> <p>◎全体・その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・合計特殊出生率の指標は変更すべき。子育て支援から就学前教育まで、かなり努力しているが、結果的に数値に現れていない。今後の動きを注視したい</li> <li>・各KPIが目標を達成しても基本目標を達成することは困難である。数値目標を下げるか、指標の変更を検討すべきでは。合計特殊出生率は、子ども・子育て支援の充実だけでは向上させることが困難ではないか</li> <li>・各種の申し込みや処理の多様化と内部処理の効率化(デジタル化)が必要。従来の紙や個別処理では、時代の要請についていけず、後処理も煩雑。申し込みの電子化などの指標を立てていくことが必要と考えます</li> <li>・乳幼児での子育て広場や、子育て教室は効果があると思うのですが、小学生の保護者に対しては、どのような対策があるのか。もっといろんな対策をかんがえて子育てしやすい町にアップする必要がある。さらに効果を得るにはどのようなことが考えられるか。参観日や役員活動時のバス運行など</li> </ul>
		27 母子保健					
		28 保育環境					
	15 学校教育の充実	29 就学前教育					
		30 学校教育					
	16 生涯学習の充実	31 生涯学習					
		32 青少年健全育成					
	17 歴史文化 ・スポーツ活動の振興	33 文化財					
		34 文化・芸術活動					
		35 スポーツ・レクリエーション					

# 王寺町総合計画後期本計画(兼 第3期デジタル田園都市構想総合戦略) 効果検証の評価・意見 集計

基本目標	基本的方向	具体的施策	評価(人・複数選択は按分) A:高い効果が得られた B:一定の効果が得られた C:やや不十分な効果にとどまった D:効果は不十分もしくは見られなかった				委員コメント
			A	B	C	D	
6 活力とにぎわいのあるまちづくり	18 活力の創出	36 産業・雇用	0.3	4.3	3.7	1.7	<p>◎産業・雇用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>外部からの集客より「日常圏」の利用に係る店舗等が必要。また、新しい店舗の出店の支援も重要</li> </ul> <p>◎定住促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>定住意向の本丸は「交通の便」と「居住(住宅)環境」。ここのかさ上げが重要。あと、住民ネットワーキングのソフト面</li> <li>様々な工夫により定住人口の増加につながることを期待する</li> <li>住民の移動事由の分析を詳細に分析し、その結果を受けての対策の実施まで評価すべきではないか。情報収集で満足することなくその結果を受けてどのような施策を実施したか、またその分析と改善を実施したかなどの活動も評価すべきではないかすべての基本目標に共通するが、従来「人力」のみでは、情報収集・分析ができず運用・評価できないと考えられていた業務が、デジタル技術を積極的に活用することで改革可能になってきており、事例も出てきている。全体としてデジタル的運用の活用向上による業務改革が一層求められ、その進捗状況を評価する指標を設定していく必要がある(具体的評価項目の検討要)。IT部門だけが評価を受けるのではなく、全職員、全庁が取り組んでいる状況を評価する指標が必要である</li> </ul> <p>◎観光・交流</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>観光は、広域(西和地域)で考えるべき。町内の観光資源を発掘するより、圏域の観光資源のアクセスのハブとなるという考えもある</li> <li>観光は町づくり旅的な番組に打診。となりの人間国宝、おでかけ発見バラエティーかややくdeチャミタス、出川哲郎充電バイク旅等。小さすぎで規模的な障害があればWESTNARA、北葛城4町で連携して打診。過去の取材番組に再度、企画依頼。SNSにドローン動画UP等。観光交流について観光客の満足度を高める定期的な催しを開催し、観光客の増加を図っていきたい。WESTNARAに参加企業に活動活性化を促す。もちろん、新規参加企業を増加する。近隣町と連携により広域でのメディア戦略</li> <li>観光事業の更なる発展に向けた取組みが必要(近隣の自治体との連携強化)</li> <li>明神山・達磨寺の来訪者数は、下降傾向だが、町の観光入込客数が増えており、さまざまな王寺町の所に観光客が訪れているということであり、KPIを増やすことを検討すべきでは。王寺町の事務所数、従業員数を増やす具体的施策の検討をする必要がある</li> <li>王寺の東横INNに「雪丸の部屋」があるのは知らなかった。いろんなイベントが開催されてとてもにぎわいのある町だと思う、ただ色々なこともあるように思う。もっとアピールが必要ではないか</li> </ul>
	19 交流の促進	37 定住促進					

○評価の視点:効果を得ることができているか。長期的な効果が見込めるか。事業の進め方、事業内容、実施主体は適切か。